

令和6年度 国語科「国語表現」シラバス

単位数	3単位	学科・学年・学級	普通科 3年 A組～ E組
教科書	国語表現（大修館書店）	副教材等	常用国語便覧（浜島書店） 国語便覧確認ノート（浜島書店）

1 学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

2 学習の計画

月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学 習 内 容 や 学 習 活 動	評価材料
4 5	文章の基本的な書き方を身につけ、文章の構成や展開、表現の仕方を工夫している。 自ら進んで話すことを心がけるとともに、その表現方法についても理解し実践している。	〈書いて伝える〉 整った文を書く 〈声とコミュニケーション〉 言葉のストレッチ体操 リーダーズシアターを開こう ショートスピーチをしよう 文のつながり	文の書き方の基本を学ぶ。 作文を書く。 言葉のウォーミングアップ リーダーズシアター ショートスピーチ 作文を書く(2)	「書いて伝える」で、文の書き方の基本や、文のつながり方を学ぶ。 それを実際に生かしながら、作文を書く。 「声とコミュニケーション」のウォーミングアップで早口言葉や伝言ゲームを行う。 リーダーズシアターを実践する。 声の抑揚や緩急を工夫する。 ショートスピーチを行う。 作文を書く。	作文 ノート (プリント) 口頭検査 スピーチ 行動観察 ワークシート分析 定期考査
6 7	小論文の基本について理解する。自己の持つ意見を効果的かつ論理的に組み立てて書いている。 説得力のある小論文の構成を考えることができる。 面接を通し、自分の上手なPRをすることができる。	〈小論文・レポート入門〉 小論文入門(1) 小論文入門(2) 〈自己PRと面接〉	小論文とは何か。 小論文を書く。 反論を想定して書く。 志望動機をまとめる。 面接練習を行う。	小論文とは何かを学ぶ。 小論文の基本的な構成を学び、構成メモを作成する練習をする。 構成メモを見ながら、小論文を書く。 反論を想定して小論文を書く。 説得力のある志望動機をまとめる。 想定される質問に対する準備をし、面接練習を行う。	小論文 ノート (プリント) 面接練習 行動観察 ワークシート分析 定期考査
9 10	文章や統計資料を正確に読み取り、それに対する自分の意見を持ち、効果的に組み立てることができる。 レポートの基本的な書き方を理解し、実践することができる。	小論文入門(3) 小論文入門(4) レポートを書く	文章を読み取って書く。 統計資料を読み取って書く。 レポートを書く。 中間考査	文章を正確に読み取り、自分の立場を明らかにして意見を展開する。 統計資料を踏まえて小論文を書く。 レポートの基本的な書き方を学ぶ。	小論文 レポート ノート (プリント) 行動観察 ワークシート分析 定期考査

月	育成する資質能力	単元名	学習項目	学 習 内 容 や 学 習 活 動	評価材料
11	相手や場面に応じた会話・議論について考え、実践することができる。 手紙の書き方を学び、場面に応じて書くことができる。	〈会話・議論・発表〉 議論の進め方 プレゼンテーションの工夫 〈メディアを駆使用する〉 通信文を書き分ける	ディベート	ディベートの目的と方法を学ぶ。 ディベートに必要な準備をする。 ディベートを行う。	ディベート準備資料 プレゼンテーション準備資料 行動観察 ワークシート分析 定期考査
12			プレゼンテーション	プレゼンテーションの工夫とコツについて学ぶ。	
1	ネットを使ったコミュニケーションの持つ特徴について理解し、安全・正確に活用することができる。	〈メディアを駆使用する〉 ネット社会とコミュニケーション メディアと情報	メール・SNSなどを使う。 メディアを比較する。 学年末考査	ネットを使ったコミュニケーションの特徴について学ぶ。 「匿名性」「個人情報の扱い」「著作権・肖像権」について考える。 メディアの特徴を理解し、情報を活用する姿勢を学ぶ。	ノート (プリント) 行動観察 ワークシート分析 定期考査

3 評価の観点

知識・技能	<p>【言葉の特徴や使い方に関する事項】</p> <p>ア 言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解すること。</p> <p>イ 話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色について理解を深め、伝え合う目的や場面、相手、手段に応じた適切な表現や言葉遣いを理解し、使い分けること。</p> <p>ウ 自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすること。</p> <p>エ 実用的な文章などの種類や特徴、構成や展開の仕方などについて理解を深めること。</p> <p>オ 省略や反復などの表現の技法について理解を深め使うこと。</p> <p>【我が国の言語文化に関する事項】</p> <p>ア 自分の思いや考えを伝える際の言語表現を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めること。</p>
思考・判断・表現	<p>【話す能力・聞く能力】</p> <p>ア 目的や場に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から話題を決め、他者との多様な交流を想定しながら情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>イ 自分の主張の合理性が伝わるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、相手の反論を想定して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫すること。</p> <p>ウ 自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫すること。</p> <p>エ 相手の反応に応じて言葉を選んだり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫すること。</p> <p>オ 論点を明確にして自分の考えと比較しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を吟味して自分の考えを広げたり深めたりすること。</p> <p>カ 視点を明確にして聞きながら、話の内容に対する共感を伝えたり、相手</p>

	<p>の思いや考えを引き出ししたりする工夫をして、自分の思いや考えを広げたり深めたりすること。</p> <p>キ 互いの主張や論拠を吟味したり、話合いの進行や展開を助けたりするために発言を工夫するなど、考えを広げたり深めたりしながら、話合いの仕方や結論の出し方を工夫すること。</p> <p>【書く能力】</p> <p>ア 目的や意図に応じて、実社会の問題や自分に関わる事柄の中から適切な題材を決め、情報の組合せなどを工夫して、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>イ 読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いるとともに、反論などを想定して論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫すること。</p> <p>ウ 読み手の共感が得られるよう、適切な具体例を効果的に配置するなど、文章の構成や展開を工夫すること。</p> <p>エ 自分の考えを明確にし、根拠となる情報を基に的確に説明するなど、表現の仕方を工夫すること。</p> <p>オ 自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするなど、表現の仕方を工夫すること。</p> <p>カ 読み手に対して自分の思いや考えが効果的に伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすること。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めようとしている。</p> <p>(2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養おうとしている。</p>

4 評価の方法

提出物の評価（授業で使用したプリントやワークシート・授業ノートなど）と定期考査（年間5回）の成績、小テストおよび学習活動への参加の姿勢や態度等を総合して評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

- ・受け身にならず、自分なりの視点・問題意識を持つよう心がけましょう。
- ・人の意見を聞くとともに、自らも積極的に発言しましょう。
- ・書くこと・読むこと・話すことに積極的に取り組みましょう。
- ・辞書を活用し、語彙力を身につけましょう。
- ・授業中感じた疑問点などはそのままにせず、積極的に質問しましょう。
- ・日ごろから自主的に読書に励みましょう。
- ・予定は変更することがあります。担当の指示をよく聞いてください。